資料2－1

今後の第二次試験の在り方について（案・イメージ）

合格　登録　CPD　グローバルエンジニア

受験申込み時

（主な提出書類）
・受験申込書
・業務経歴票
　1）技術士コンピテンシーを有することを証明する主な取組
　2）自らの主な業務内容、業務上の立場と役割、課題、その遂行に向けた取組（調査、分析、判断）、振り返った上での反省や改善（評価）　等
　3）自己研さん（IPD、外部研修、社内研修等）の主な取組
・推薦書（技術士有資格者による証明、推薦）

筆記試験

（確認（判定）すべき概念・内容）
①技術者倫理（知識）
②専門の技術分野の業務に必要な専門知識（★1）
③与えられた条件に基づく問題点の認識、分析、応用（マネジメント・評価）
④社会が抱える様々な事象から、複合的な問題点（★2）の抽出、多様な視点からの分析、実現可能な解決策（★3）の提案力、新しい価値観の創造（マネジメント・評価）

口頭試験（業務経歴票をもとに）

（確認（判定）すべき概念・内容）
①技術者倫理（実践力）
②他の専門の技術分野の業務を行う者とのコミュニケーション能力
③多様な関係者の利害等の調整・とりまとめ能力
④継続研さん、自己能力開発（CPD）に対する理解
⑤社会が抱える様々な事象から、複合的な問題点（★2）の抽出、多様な視点からの分析、実現可能な解決策（★3）の提案力、新しい価値観の創造（マネジメント・評価）

【議論を深めるべきポイント】
（★1）専門知識の程度、範囲
（★2）複合的な（complex）問題の定義、難易度、例示等
（★3）提案すべき解決策の水準、成熟度等